

記入例

様式 第3号の1

農地法第3条の3第1項の規定による届出書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

嬉野市農業委員会会長 様

住所 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇 〇〇番地
氏名 嬉野 花子

下記農地（採草放牧地）について、相続により農地を取得したので、農地法第3条の3第1項の規定により届け出ます。

相続人

記

1 権利を取得した者の氏名等

氏名	住所
嬉野 花子	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇 〇〇番地

2 届出に係る土地の所在等

土地の所在			地目		面積(m ²)	備考
大字	字	地番	登記簿	現況		
別紙						

登記済権利書等の権利関係が分かる書類の写しを添付してください(土地情報・被相続人・相続人の氏名が記載されているもの)

3 権利を取得した日 令和△△年△△月△△日

被相続人死亡日

4 権利を取得した事由 相続

5 取得した権利の種類及び内容 所有権

6 農業委員会によるあっせん等の希望の有無 無

第三者への所有権の移転又は賃借権の設定等の農業委員会によるあっせん等を希望するかどうかを記載してください。あっせんを希望する場合には電話番号又はメールアドレス等の連絡先を記載してください。

(記載要領)

本文には権利を取得した事由及び権利の種類を記載してください。

届出者の氏名(法人にあつてはその代表者の氏名)の記載を自署する場合には、押印を省略することができます。

法人である場合は、住所は主たる事務所の所在地を、氏名は法人の名称及び代表者の氏名をそれぞれ記載してください。

記の2の「届出に係る土地の所在等」には、権利を取得した農地(地目が田・畑である土地)を記載してください。複数あり記載しきれない場合は、いずれかの欄に「別紙のとおり」と記載し、当該地の登記簿権利書等の権利関係が分かる書類の写しを添付してください。また、備考欄には登記簿上の所有名義人と現在の所有者が異なるときに登記簿上の所有者を記載してください。

記の4の「権利を取得した事由」には、相続(遺産分割及び包括遺贈を含む)、法人の合併・分割、時効等の権利を取得した事由の別を記載してください。

記の5の「取得した権利の種類及び内容」には、取得した権利が所有権の場合は、現在の耕作の状況、使用収益権の設定(見込み)の有無等を記載し、取得した権利が所有権以外の場合は、現在の耕作の状況、賃借料、契約期間等を記載してください。

記の6の「農業委員会によるあっせん等の希望の有無」には、権利を取得した農地又は採草放牧地について、第三者への所有権の移転又は賃借権の設定等の農業委員会によるあっせん等を希望するかどうかを記載してください。あっせんを希望する場合には電話番号又はメールアドレス等の連絡先を記載してください。